

1 明日へつながる水産業の構築

※**総**：日立市総合計画で取り組む事業 **創**：日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略で取り組む事業

漁業協同組合の組合員が減少し、今後ますます高齢化が進む中で、漁業生産力の強化や担い手の確保・育成、経営体の体質強化がより重要となってくる。水産業をより魅力的な職業とするために、水産資源の維持・管理等により生産力を強化し、漁業収入の安定化や就労環境の改善などにつながる取組を促進する。

(1) 漁業生産力の強化

■施策の課題

- ・生産性・収益性の向上による漁業生産力の強化

① 漁業の生産性・収益性の向上

変化する漁業環境に対応するため、漁船の高機能化や水産資源を管理することで、漁業の生産性の向上につながる取組を支援する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・漁船の高機能化による省エネ・省コスト化 ・近代化資金の借入の負担軽減を図る助成制度の推進 			
主な事業	水産物流通・加工基盤強化事業 総 創 、 農水産物流通ネットワーク促進事業 創 、 あわび栽培漁業推進事業 総 、中小漁業融資保証料補給事業			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、地区漁連、信漁連、基金協会、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	水揚高(属地)	千円	570,701	650,000
	水揚量(属地)	トン	1,425	1,625

(2) 水産資源の維持と環境保全

■施策の課題

- ・種苗や稚貝の放流による水産資源の維持
- ・沿岸及び河川の環境保全

① 水産資源の維持・管理

適正な水産資源の維持・管理を図るため、種苗の生産・放流を推進し、つくり育て管理する栽培漁業を促進する。また、放流した種苗の成長に寄与する藻場の環境整備等を推進する。

具体的な取組	ヒラメやアワビなどの種苗・稚貝の放流による、つくり育て管理する栽培漁業の推進			
主な事業	あわび栽培漁業推進事業 ^②			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県栽培漁業センター、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	アワビの稚貝放流個数	個	132,400	130,000
	ヒラメの種苗放流尾数	尾	117,000	120,000

具体的な取組	・藻場のモニタリングやウニの密度管理、河川流域における植林など、水産資源を維持・管理する取組を推進			
主な事業	水産多面的機能発揮対策事業（藻場保全など）			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、内水面漁業協同組合、県、市、市民			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	水産資源の維持・管理に取り組む組織の数	団体	4	4

② 美しい漁村・漁港づくりの推進

ビーチクリーンキャンペーン等の市民参加型海岸清掃等を活用し、漁業者だけでなく、市民全体で美しい漁村・漁港づくりを推進する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸や港内に漂着するごみ清掃などの活動を推進  <p style="text-align: center;">ビーチクリーンキャンペーン</p>			
主な事業	水産多面的機能発揮対策事業（漂流、漂着物処理）、市民参加による海浜清掃活動			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、市、市民			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	海浜等清掃活動に参加する市民の数	人	3,194	3,200

③ 内水面における河川流域の環境保全と活性化

内水面漁業においては、水産資源の維持・増殖や環境保全における公共性の側面においても高い社会的意義を担っているため、増殖事業の強化や支援を図るとともに、資源を活用した観光・教育面での事業拡充を図る。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の小学校や幼稚園、保育園を対象に行っているサケ放流事業の取組を推進（十王川） 			
	 <p>十王川サケ放流事業</p>			
主な事業	水産多面的機能発揮対策事業（河川清掃、サケ放流）、十王川魚類繁殖放流事業			
実施主体	内水面漁業者、内水面漁業協同組合、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	放流事業に参加する学校等の数（十王川）	団体	7	7

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・サケ資源を活用した地域振興策の検討（久慈川） ・平成24年度（2012年）から実施している「サケ資源有効利用調査」に対する、観光施策などを含めた支援と協力（久慈川） 			
	 <p>サケ資源有効利用調査</p>			
主な事業	サケ資源有効利用調査支援（久慈川漁協と宿泊施設の仲介等）			
実施主体	内水面漁業者、内水面漁業協同組合、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	サケ資源有効利用調査参加者数（久慈川）	人	746	750

(3) 水産業の担い手の確保と育成

■ 施策の課題

- ・ 新規就業者の確保
- ・ 後継者や担い手の確保と育成
- ・ 就業機会の創出

① 新規就業者の確保と受入体制の整備

高齢化による漁業就業者の減少対策として、新規就業者の確保に向けた取組を支援する。

また、県や関係機関と連携し、漁業への就業機会を創出する取組や新規就業者が定着できる受入体制等の整備を推進する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就業者の雇用に係る経費に対して支援 ・ 県、市のホームページを活用した、県漁業就業者確保育成支援センターと連携した雇用情報の発信 ・ 漁業に就業する可能性が高い、海洋高校の生徒に漁業体験実習の場を提供 			
主な事業	新規漁業就業者支援事業 (総) (創)			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	新規就業者数 (累計)	人	12	13

② 水産業の後継者確保と育成

漁業者の研修活動を通じ、地域に集積した漁業の技術を伝承し、自営漁業を育て、明日の水産業を担う漁業後継者の確保と育成を図る取組を支援する。

ヒアリング結果では、水産加工業者においても、後継者が不足していることから、漁業者と同様に担い手の確保に向けた取組を検討する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産業関係者が主催する研修会への積極的な参加 ・ 水産加工業者の担い手確保に向けた取組 ・ 新技術の導入を推進 			
主な事業	新規漁業就業者支援事業 (総) (創)、漁業研究協議会への支援、水産試験場主管による研修会の実施など			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、加工業協同組合、県、市			

具体的な取組	・長年培った豊かな知識や経験を持つ漁業者及び加工業者の後継者に対し、技術の伝承など、担い手の育成を推進
実施主体	漁業者、漁業協同組合、加工業者、県、市

具体的な取組	・漁業後継者の確保と育成を図る取組に対し、国等の支援制度の活用並びに助成制度の整備
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者のいない漁業者が、新規参入者に経営が継承できるよう、技術の伝承を行う「第三者継承」や意欲ある漁業者が自営漁業者を育てていくための仕組みづくりの推進 ・漁業安定化を図り、漁家子弟や新規就業者の受入れができるよう、共同経営や法人経営への移行などの検討を推進
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市

③ 水産業の魅力づくり

魅力ある水産業を目指すため、担い手が安定的な所得を確保できるよう、地産地消の推進や水産物のブランド化など、付加価値を高める取組を支援する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の推進 ・水産物のブランド化など、付加価値を高める取組を支援 ・本市水産業の魅力発信
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <h4>あんこう</h4> <p>味の良い最高級のジョウバンモノ</p>  <p>日立でたくさん獲れるアンコウは、茨城の冬の味覚として人気です。東のアンコウ西のフグと言われる高級食材で、茨城沖のアンコウは特に味が良く、ジョウバンモノとして高く評価されています。日立市内では、あんこう鍋はもちろん、あん肝、共産、唐揚げなど、多彩な味を楽しめます。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <h4>さくらダコ</h4> <p>やわらかく程よい弾力と繊細な味わい</p>  <p>日立市のきかな「さくらダコ」は、日立で獲れるミズダコとヤナギダコの総称です。日立のタコ水揚げ量は長きにわたって県内1位。蒸しダコ・酢ダコはもちろん、生の刺身、タコしゃぶ、唐揚げ、タコ飯など、多彩なメニューが楽しめます。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <h4>しらす</h4> <p>水質のよい海で獲れる最上級品</p>  <p>しらすはイワシの稚魚の総称。日立の海は水質が良く、上質のしらすがたくさん獲れます。ほとんどはしらす干やちりめんじゃこなどに加工しますが、先進技術CAS冷凍庫を導入していますので冷凍しらすの出荷もできます。CASは細胞を壊さずに冷凍するので、本当の生のおいしさをお届けできます。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <h4>本じらうお</h4> <p>透き通った身が美しい小さく繊細な魚</p>  <p>本じらす、シラウオとも呼ばれるイシカワシラウオ。生で食べるほか、かき揚げや吸い物などにしても美味しく、高級食材として珍重されます。生の本じらうおは弾力のあるプリプリとした食感が特徴で、日立では冷凍・加工技術により鮮度を保って出荷できます。</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">ベストセクションひたちには選ばれている水産物</p>
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市

(4) 働きやすい環境づくり**■ 施策の課題**

- ・ 就労環境の改善
- ・ 海難事故防止のための安全対策
- ・ 漁業の安全確保に向けた取組

① 就労環境の整備

漁業就業者が、安心して働ける環境を作るための整備を推進する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフジャケットの着用促進 ・ 老朽化した共同利用施設の整備・改修等の支援
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市

② 安全管理及び救援管理体制の強化

関係機関と連携しながら、安全管理体制として漁業者の意識啓発に努めるとともに、漁業協同組合の救援体制の強化に向けた取組を支援する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理体制の確保と意識啓発 ・ 漁業協同組合の救援体制の強化 ・ 海難事故防止を図るための海象・気象情報を把握できる施設整備の推進
主な事業	水難救済会補助事業
実施主体	漁業者、漁業協同組合、市

(5) ひたちらしい水産業

■ 施策の課題

- ・ 定置網漁業を活かしたにぎわいづくり
- ・ 日立市の魚のイメージアップ
- ・ 道の駅日立おさかなセンターの活用

① 伝統ある定置網漁業の継承と活用

昭和2年（1927年）から90年余の歴史を持ち、県内で唯一の伝統的な定置網漁業を活用し、観光や地域のにぎわいづくりにつながる取組を検討する。

<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目の前で漁を見学できる体験など、観光施策と連携した定置網観光の検討 ・ 獲りたてで、新鮮な地魚をその場で消費者に提供する「朝市」や「ばんや食堂」などの魚食普及の取組を検討 <div data-bbox="687 846 1129 1429" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">会瀬漁港の定置網漁業</p>
<p>実施主体</p>	<p>漁業者、漁業協同組合、市</p>

② 市の魚イメージキャラクターの利用促進

市の魚「さくらダコ」のイメージキャラクター「たこピン」を活用し、市の水産物のイメージアップを推進する。

<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産物や加工商品への掲載やイベント等への積極的な活用
<p>主な事業</p>	<p>水産振興協議会補助</p>
<p>実施主体</p>	<p>漁業者、漁業協同組合、加工業協同組合、水産振興協議会、市</p>

③ 道の駅日立おさかなセンターの活用

本市水産物や水産加工品の販売拠点である「道の駅日立おさかなセンター」を活用し、観光施策との連携により、市内外の方々に本市水産物の魅力を発信することで、魚食普及を推進する。

<p>具体的な 取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市水産物や水産加工品の魅力発信と魚食普及の推進 ・イベントの開催における連携 <div data-bbox="550 533 1278 972" data-label="Image"> </div> <p>道の駅日立おさかなセンター旬漁祭「口福あんこう祭り」</p>
<p>実施主体</p>	<p>漁業者、漁業協同組合、市</p>